

持続的成長の取り組み

安全の確保と保安防災



物流安全の取り組み

当社は、製品の保管・輸送に関わる物流業務を外部業者に委託していますが、レスポンシブル・ケアの精神に則り「物流の安全と環境保全の確保、顧客への物流品質の保証とサービスの提供」などを活動指針として掲げ、委託先協力会社と一体となり、物流安全の取り組みを進めています。特に、物流事故の撲滅を目指し定期的な協議会を開催し、「安全運行・交通秩序の維持」「改正法規」「納品作業安全環境基準」「輸

送仕様書」などで情報の提供、協議、教育を行っています。

また、化学品を取り扱う輸送では乗務員が万が一の事故発生時に適切な措置が取れるよう、イエローカード[※]の交付に加え、容器イエローカードの対応として製品ラベルにも指針番号や国連番号を記載しています。

[※] 製品輸送時の緊急連絡カード。化学物質輸送時の万が一の事故に備え、関係者が取るべき措置を書いた緊急連絡カード

保安防災の取り組み

緊急事態への対応(防災訓練の実施)

火災・爆発、地震、漏洩、停電など万が一の緊急事態が発生した場合に備えて、工場では保安防災体制を構築し、年度計画に従って防災訓練を繰り返し実施しています。また、近年の国内化学工場で発生した大規模な火災・爆発事故を受け、緊急時の保安防災マニュアルを整備し、万が一に備えています。防災訓練においては、消防署のご協力を得て合同で訓練を行うなど、地域と連携した訓練も行っています。化学

メーカー特有の事故、災害の未然防止のため、今後も保安防災活動に取り組んでいきます。

保安防災対策投資

2021年度の保安防災対策への投資額は、1152.7百万円でした。主に「爆発・火災・漏洩対策」「設備老朽化対策」「労働安全・作業環境改善対策」に投資しました。



公設消防隊との合同訓練(四日市工場)

公設消防隊との合同訓練(滋賀工場)



公設消防隊との合同訓練(大湊工場)